

事務事業 No./名 称	■サービス部門 まち-08 都市景観形成事業										
	□支 援 部 門										
主管課	都市景観課					関連課					
分野名	都市景観										
目標 (目標値)	鎌倉らしい都市景観の形成の推進										
人口等の データ	データ区分	23年度			22年度			21年度			備 考
	人 口	177,204人			177,161人			176,669人			
	世 帯 数	79,217世帯			78,812世帯			78,131世帯			
	事業の対象者数										
運営資源 状 況	決算値(千円)	3,282			6,522			17,382			
	(国・県)							8,736			
	(負担金等)				1,681			2,268			
	(一般財源)	3,282			4,841			6,378			
	人員配置数	7.5			7.5			7.5			
	人 件 費(千円)	64,602			65,960			67,447			
	協 働 の パートナー	景観形成推進委員			景観形成推進委員			景観形成推進委員			
		違反屋外広告物除却協力員			違反屋外広告物除却協力員			違反屋外広告物除却協力員			
事務事業 運営経費	総事業費(千円)	67,884			72,482			84,829			
	市民1人当 りの経費(円)	383			409			480			
	対象者1人 当りの経費(円)										
ベンチマーク (県内外自治体 や民間団体と の比較値)	団体名⇒										
指 標	評価	年度	21年度	22年度	23年度	24年度	最終年度(年度)				
屋外広告物の未申請物件数	◎	目標値	159件	147件	135件	123件	87件				
◎目標を達成 ○目標に向かって前進 △目標を越え 〇後退		実績値	145件	134件	120件						

評価のポイント

評価の視点	①効率性	事業費や人件費に削減余地はないか。	②妥当性	事業の目的と政策・施策体系の目標とが整合しているか。法的な根拠や公的関与の妥当性はあるか。
	③有効性	事業の成果が得られているか。事業を休止・廃止した場合影響があるか。	④公平性	受益機会が偏っていないか。受益者負担は公平・公正か。

中事業に含まれる小事業の評価(⇒個別事業の概要は裏面)

小事業名	H23決算値	評価	適切＝○、要改善＝△(評価の視点を参照)	⇒	方向性	A:充実・拡大 B:現状継続 C:改善・見直し D:統合縮小 E:廃止・休止									
都市景観形成事業	3,282千円	①効率性	○	②妥当性	○	③有効性	○	④公平性	○	⇒	□A	■B	□C	□D	□E
	事業の概要	鎌倉らしい都市景観の形成の推進													
		①効率性		②妥当性		③有効性		④公平性		⇒	□A	□B	□C	□D	□E
	事業の概要														
		①効率性		②妥当性		③有効性		④公平性		⇒	□A	□B	□C	□D	□E
	事業の概要														
		①効率性		②妥当性		③有効性		④公平性		⇒	□A	□B	□C	□D	□E
	事業の概要														
		①効率性		②妥当性		③有効性		④公平性		⇒	□A	□B	□C	□D	□E
	事業の概要														

事務事業の課題及び取組状況

H23年度の課題	・地域の特性を生かした景観づくりを進めていくため、市民や事業者等との協働により、各種制度の普及、啓発等を推進する必要がある。 ・違反屋外広告物については除却協力員制度を創設し、一定の成果を挙げているが、関係機関との更なる協力体制による対応が必要である。
課題解決のための取組	・景観整備機構や市民との協働による親子景観セミナーや藤沢市と連携した景観ウォーキングなどの普及啓発事業を実施した。 ・県下一斉違反屋外広告物除却キャンペーンに加え、警察署と連携し、定期的に除却キャンペーンを実施した。
未解決の課題	・若宮大路景観協議会の設立。 ・違反屋外広告物、未申請広告物への対応。

中事業の評価と今後の方向性

中事業の評価	適切＝○ 要改善＝△ (評価の視点を参照)	①効率性 ○	今後の 方向性	A:充実・拡大 B:現状継続 C:改善・見直し D:統合縮小 E:廃止・休止 ・景観整備機構や市民等との協働を更に推進する。また、景観協議会の早期設立を目指す。 ・違反屋外広告物除却キャンペーンの実施など、意識向上のための普及啓発を行うほか、屋外広告物の適正な規制・誘導策を検討する。	※□事業完了
	②妥当性 ○	↓			課長等名
	③有効性 ○	B			都市景観課長 大場将光
	④公平性 ○				

(2面) 個別事業の概要

(単位:千円)

小事業名	ザイムスコード	個別事業名	23年度予算	23年度決算値	個別事業の評価結果	
都市景観形成事業	主な個別事業	846 景観審議会委員報酬	408	328	■適切	□見直し余地あり
		896 景観づくり賞パンフレット印刷製本	214	71	□適切	■見直し余地あり
		896 景観地区パンフレット印刷製本	303	164	□適切	■見直し余地あり
		846 景観重要建築物等調査委託	315	315	■適切	□見直し余地あり
		846 景観重要建築物等指定プレート製作設置等委託	256	0	■適切	□見直し余地あり
		846 違反広告物除却業務委託	476	454	■適切	□見直し余地あり
		846 行政刊行物販売委託	70	37	■適切	□見直し余地あり
		846 景観重要建築物等助成	5,000	1,505	■適切	□見直し余地あり
		846 景観形成協議会活動助成	50	0	■適切	□見直し余地あり
	主な個別事業				□適切	□見直し余地あり
	主な個別事業				□適切	□見直し余地あり
	主な個別事業				□適切	□見直し余地あり
	主な個別事業				□適切	□見直し余地あり
	主な個別事業				□適切	□見直し余地あり